

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成30年11月8日(2018.11.8)

【公開番号】特開2017-223708(P2017-223708A)

【公開日】平成29年12月21日(2017.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2017-049

【出願番号】特願2017-161395(P2017-161395)

【国際特許分類】

G 0 1 H 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 H 3/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月28日(2018.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

低周波音測定用マイクロホン装置と、

前記マイクロホン装置からの出力による電気信号を処理して、低周波音を抽出するコントローラと、

前記マイクロホン装置の最外側に設けられ、当該マイクロホン装置に対する風防作用を達成するユニットと、

を備え、

前記ユニットは、前記マイクロホン装置を内部に収める枠体を備え、

前記枠体には、開口率が70パーセント以上で、オーディオ帯域で音響透過性が90%以上の通風性部材で構成されるネット素材が固定されてなる、

低周波音測定システム。

【請求項2】

前記ネット素材が、地表面と直角な鉛直軸を基準に、音源よりも前記低周波風防側に傾斜して配置される、

請求項1記載の低周波音測定システム。

【請求項3】

低周波音測定用マイクロホン装置と、前記マイクロホン装置からの出力による電気信号を処理して、低周波音を抽出するコントローラと、を備える処理システムの前記マイクロホン装置に対する風防作用を達成するユニットであって、

当該ユニットは前記マイクロホン装置の最外側に設けられるものであり、

前記マイクロホン装置を内部に収める枠体を備え、

前記枠体には、開口率が70パーセント以上で、オーディオ帯域で音響透過性が90%以上の通風性部材で構成されるネット素材が固定されてなる、

前記ユニット。